

## ＜＜企画書＞＞

エグゼクティブ・ライフコーチ 千葉祥子

【タイトル】 お金と心の絆を整える5つの法則 ～元ゴールドマンのコンプライアンス・オフィサーが教える、どんな時もなくなる豊かさの選び方～

### 【概要】

お金に対する漠然とした不安を抱える多くの人へ届けたい、心を整え、本物の豊かさを受け取るための5つの法則。人とのつながり、心の在り方、無形資産に視点を当て、本当の意味で豊かになる方法を伝える。毎日のニュースは、戦争、世界的な物価高、投資詐欺など、不安になる話題ばかり。お金の知識を深めれば不安は解消されるはずと信じたものの、それだけでは根本的な解決にはならないと実感。同じように悩む人々に向けて、お金との向き合い方や本当の価値を知り、不安の声ではなく喜びの声に視点を向ける方法を、エピソードと実体験を交えながらわかりやすく伝える一冊。

### 【ターゲット】

- ① 将来的に漠然としたお金の不安を感じる 30～50 代の男女
- ② お金を理由に行動できない、やりたいことを後回しにしている人
- ③ 国際的に活躍したい人

### 【構成案】

#### はじめに

- お金への大きな不安から、飛び込んだ外資系証券会社
- 新卒で入社したリーマンブラザーズで、お金の不安は倍増しに！
- 幸せな成功者と不幸になる人を分けたものは視点のベクトル

#### 第1章 人も自分も認めることから、お金の泉が手に入る（法則1 承認）

- グローバルリーダーも元は地方の英語教師。認める力で絆を紡ぎ未来を切り拓く
- 日本の銀行から面白がり妄想力で想定外のキャリアへ
- 「無知の価値」は飛込み力のエンジン

#### 第2章 自分らしさは人とつながるための最大の武器（法則2 自分力）

- いつも選ばれる人になる「存在感」をつくる秘訣
- 豊かさが広がる26歳で身についたペイフォワードの心
- 自力ではなく「自分らしさ」という帆を上げ風に乗る

#### 第3章 一番大切なものはいつも目の前にある（法則3 鏡）

- 被疑者扱いからの逆転！信頼を築くあきらめない真摯さ
- 一喜一憂を手放す秘訣 ～全てのことは必要な時に起きている～
- 嫌いがギフトに一瞬で変わるミラーワールド

#### 第4章 本物の豊かさは手放したときに訪れる（法則4 ゆるし）

- 脳内出血でトップからキャリア転落したことから本当の幸せが訪れる
- 気の弱さが故にお金とのよい関係が築かれた
- 失敗や苦手もパワーに変える最強の方法

#### 第5章 ありがとうが紡ぐ豊かな未来へ（法則5 恐れから愛へ）

- 未来とつながり愛を届けるラスト・ラブレター
- 感謝と笑いで1日をスタート
- 「一人で頑張る」を手放した先にある絆と豊かさの世界へ

#### 【サンプル原稿】

タイトル：お金と心の絆を整える5つの法則 ～元ゴールドマンのコンプライアンス・オフィサーが教える、どんな時もなくならない豊かさの選び方～

#### 第1章 人も自分も認めることから、お金の泉が手に入る（法則1 承認）

- グローバルリーダーも元は地方の英語教師。認める力で絆を紡ぎ未来を切り拓く

「もし、自分では解決できない問題が起きそうになったら、すぐに私に言いなさい。それを伝えた時からそれは上司である自分の問題になるから。」

これは私の人生を大きく変え、生涯忘れることのない上司の言葉です。この言葉を聞いたから、どんなに大変なときでも最善の力を出せるようになった大きな一言でした。その上司の名前はジョン・ブライアント(仮名)。当時PwCというコンサルティング・ファームの金融チームのマネージャーだった人です。そして、その後世界的に有名なグローバル企業IBM ビジネス・コンサルティング・サービスの金融チームのグローバル・ヘッドになった人です。

これは世界のリーダーのスピード出世物語ではありません。アメリカ人と聞くと自分をアピールすることばかりで周りを蹴落として自分が前に出る、というイメージを持つ人が多いでしょう。または、最初からエリートの道を進んでいたと思われるかもしれませんが、実は全く違います。ジョンが日本に来たのは、英語教師として日本に来るプログラムに参加したことがきっかけでした。最初は地方で英語を教えるところからのスタートだったそうです。その後、コンサルティング・ファームと縁があり、当時、日本で苦戦していた金融チームを立ち上げ直したメンバーの一人でした。

私たちは常に大きな時代の流れの中にいます。時代の変化のスピードは早くなる一方。多様性の時代と日本でも広く言われるようになりましたが、今から20年以上前でも既に多様性を実践する職場環境でした。ジョンはとても大柄な人で、ときには髭を蓄え、一見すると熊のように見える人。瞳の奥から放つ暖かい光で人を照らすような人でした。ジョンはよくジョークを言い、周りを楽しませリラックスできる雰囲気を作る人でした。

驚くことに、ジョンのチームに入った人はどんどんと力をつけていくのです。そして、皆が口々に言うこと。それは「次の仕事もジョンのチームに入りたい」でした。それはチームのメンバーだけでなく、クライアントも同じ。何かあったら相談したくなる人。それがジョンでした。

その理由は明確でした。ジョンが他の人と大きく違っていたところは、目の前の人と向き合い、話を聞き、承認する心の深さでした。そして物事がスムーズに行かなかった時も真摯な態度を取りながら軽いジョークで周りをリラックスさせて、色々なアイデアを引き出すなどその人の力を発揮させ、スキルを披露する場作りなども積極的に行いました。その結果、業績も上がり、クライアント満足度も高く常に求められる人でした。

ジョンが具体的にやっていることはたくさんありますが、中でも大切な3つのポイントを紹介します。

1. あなたの存在を認めていますと、上から目線ではなくフラットに見る承認力  
目線を揃えるなど、決して上からではなく相手を一人の人間と認めてフラットに接する環境をつくることで、その後の繋がりも深く強くなります。
2. 英語が得意でない人にも聞く、待つ、日本語も駆使する多様性コミュニケーション  
英語しか話さない外国人が多い中、言葉の壁を超えて英語と日本語、さらには非言語を活用して相手を理解しようという姿勢。その結果、言葉を超えて人としての繋がりが深まります。
3. 突拍子もない注文でも、最初から否定せず何らかの解決策を見つける創造力  
「そんなことは無理だ」と頭ごなしに否定しないで「本当の望みは何なのか、どうしたら実現できるか」と聞く耳を持つ。人の目標や思いに真摯に向き合い時には不可能を可能にしてしまうところは他の人にはないパワーを発揮していました。

あなたの中にも自分の人生を変えることになった忘れられない一言があるでしょう。もしくは、あなたの一言が誰かにとって忘れることのできない大切な座右の銘になっているかもしれません。

ここまで読んでお気づきでしょう。お金を増やす、稼ぐための直接的な方法については一言も触れていません。実は、世界で活躍する多くの成功者が口を揃えて伝えていることがあります。

「お金をどんどん儲けようとしたわけではない。  
大義を見つけて人のためになることを続けた結果、今の自分がある。」

ジョンもどんどんとステージを上げて大成功しました。もちろんジョン自身の力や努力もあります。しかしその奥には、ジョンが認めて育てた大勢の人の成功がジョン自身をさらに押し上げたのでした。もちろんジョン自身の力や努力もあるでしょう。一生なくなることがないお金と豊かさの源泉は、人との絆を紡いだ先にありました。ジョンも最初からエリートではありません。そして一つ一つの行動は難しいことばかりではないのです。

私は外資系金融機関で28年もの間、トレーディングから最終的には金融犯罪コンプライアンスのジャパンヘッドまで務めました。仕事柄、お金の残念な使われ方や、心が折れるような問題に直面した経験もたくさんあります。巨額のお金を持った後に、転落する人も目の当たりにしたこともありました

私はお金について恐れの声から動いている人をたくさん見て、自分の健康にも影響が出たことから心についても学びを深めました。そのおかげもあり、これまで出会った成功者のエピソードを振り返った時に、その奥に実はさまざまな絆や深い愛のエネルギーがあったことに気づきました。紐解いていくと複雑なことは一つもなく実行できるものばかりです。これからの激動の時代、これらの方法を一つでも二つでも実践することで、不安から解放され豊かな世界を自分ものにすることができるでしょう。

[以上となります。よろしく願いいたします。]